

2020年6月1日

各都道府県体育協会／スポーツ協会 各位

一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構

アンチ・ドーピングに関するニュース配信のご案内

このたび一般社団法人日本スポーツフェアネス推進機構（J-Fairness）では、国内外のアンチ・ドーピング関係機関、スポーツ統括組織、競技連盟等が発信するアンチ・ドーピングに関するニュースの web サイト上での配信をスタートいたしました。国際的なアンチ・ドーピング活動の動向や各競技団体が発信する情報について重要なものをピックアップし、一部抄訳を添えて週に 1 回の配信を予定しています。アスリート、アントラージュなど競技の現場に関わる方だけではなく、教育や研究、医療、報道等、国内のアンチ・ドーピングに関心を持つ関係者の皆様の参考になる情報となっております。つきましては皆様に広くご周知をいただきたく、以下の通りご案内申し上げます。

J-Fairness ホームページ

<https://www.j-fairness.org/>

ニュース配信登録はこちらから

<https://www.j-fairness.org/news-pick-up>

<J-Fairness について>

世界アンチ・ドーピング機構(WADA)は、2018年4月に新たな国際基準を制定し、各国のアンチ・ドーピング体制は、より明確な客観性と独立性が求められることとなった。これを受け、国内競技団体等の当事者からの独立性と客観性を担保し、国内のアンチ・ドーピング体制の基本方針を審議するために設置されたアンチ・ドーピング体制審議委員会の運営母体として2018年11月に設立。日本アンチ・ドーピング機構（JADA）と連携し、日本スポーツ協会（JSPO）、日本オリンピック委員会（JOC）、日本障がい者スポーツ協会（JPSA）をはじめとする国内競技団体の協力により、国内のアンチ・ドーピング体制整備に取り組む。2020年5月時点で86団体が加盟している。

<本件について>

ご不明な点、詳細については、事務局（info@j-fairness.org）までお問い合わせください。